

一ディオ実験室収載

STAGE+を楽しむ(265)(HP 収載) —シューベルトのピアノ・ソナタ第 20 番と《楽興の時》—

1. 始めに

前報(264)に引き続き、STAGE+のシューベルトのピアノ・ソナタ第 20 番と《楽興の時》の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、STAGE+のシューベルトのピアノ・ソナタ第 20 番と《楽興の時》の演奏を選択しました。

シューベルト：ピアノ・ソナタ第 20 番 & 《楽興の時》

演奏：

スティーヴン・オズボーン

曲目：

ピアノ・ソナタ 第 20 番 イ長調 D959 第 1 楽章: Allegro

ピアノ・ソナタ 第 20 番 イ長調 D959 第 2 楽章: Andantino

ピアノ・ソナタ 第 20 番 イ長調 D959 第 3 楽章: Scherzo. Allegro vivace

ピアノ・ソナタ 第 20 番 イ長調 D959 第 4 楽章: Rondo. Allegretto

楽興の時 D780 第 1 番 ハ長調: Moderato

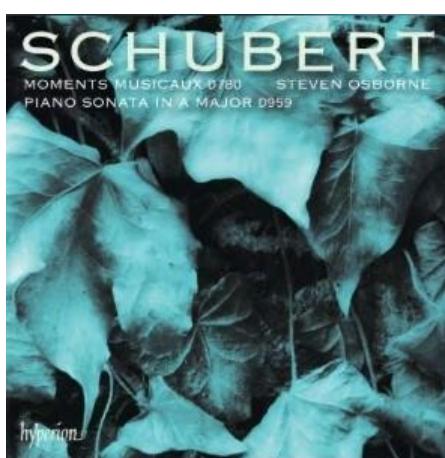
楽興の時 D780 第 2 番 変イ長調: Andantino

楽興の時 D780 第 3 番 へ短調: Allegro moderato

楽興の時 D780 第 4 番 嬰ハ短調: Moderato

楽興の時 D780 第 5 番 へ短調: Allegro vivace

楽興の時 D780 第 6 番 変イ長調: Allegretto



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結しています。また、ルーター→スイッチングハブ間の LAN 接続に OPT ISO BOX を適用し、OPT ISO BOX の AC アダプターの DC ケーブルに FX Audio の Petit Susie Solid State を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。さらに今回も、スイッチングハブ→PC 間 LAN 接続には OPT ISO BOX に代って LAN iPurifier Pro を適用しています。

今回も、OPT ISO BOX の導入(21)で設定したように PC の受信から GPS クロックを入力した SWD-DA20 に送り出して再生しています。

ピアノ・ソナタ第 20 番は、初めて聴くもので、オズボーンのピアノが、街いなく楚々としてしっとり聴かせてくれます。

楽興の時 D780 の第 1 番から第 6 番は、お馴染みの曲で、第 3 番は単独でも演奏されます。曲番の進行とともに音楽の表情が変わっていきますが、オズボーンのピアノはそういった抑揚、強弱など音楽の表情の変化を捉えて演奏していきます。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX と LAN iPurifier Pro を適用し、さらに GPS クロックを入力した SWD-DA20 に送り出して再生した結果、シューベルトの抒情的なピアノ曲の演奏の表情の変化を捉えています。

以上